

前期躍動した選手たち

前期首位ターンを果たした駒大。その中で様々なドラマが生まれ、ニューヒーローや主役が誕生した。ここでは個人に焦点を当て前期を振り返ってみたいと思う。ここでお気に入りの選手を見つけて、会場でチェックすべし！！

※()内は学年と前所属チーム。



MF/中田 洋介(4年・大船渡)

7試合出場 2得点3アシスト
◆チームの大黒柱としてフル稼働。貴重な時間帯での得点などはさすが。若いチームにあって欠かせない存在。

FW/原 一樹(1年・市立船橋)

5試合出場 5得点1アシスト
◆前期2節は高校選抜のため欠場したがチームに合流するとその能力を存分に発揮した。ユニバーにも選ばれ更なる飛躍が期待される。



DF/筑城 和人(1年・清水商業)

6試合出場
◆アグレッシブなディフェンスで一年生ながらレギュラーに定着。前期は出場停止の順大戦以外フル出場を果たしている。



FW/巻 佑樹(1年・国見)

7試合出場 3得点2アシスト
◆ポストプレーヤーとして既にチームの欠かせない存在となった巻。得点感覚もさることながらディフェンス面での貢献も大きい。



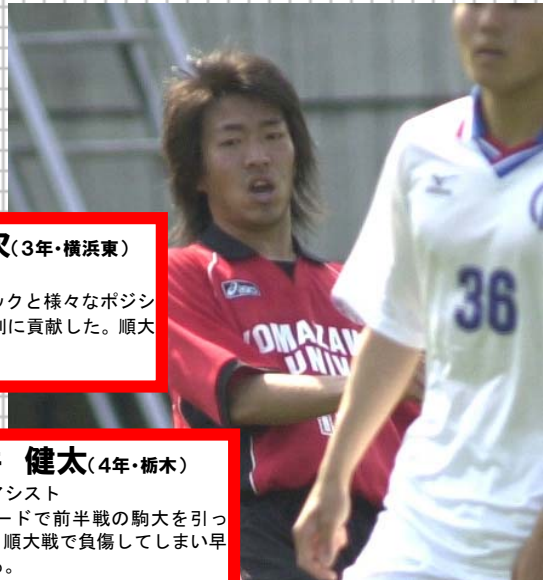
FW/関 光博(3年・国学院久我山)

4試合出場 1得点
◆亜細亜戦の決勝ゴールは鮮烈だった。その他の試合でも途中出場でフォアザチームに徹し勝利に貢献していた。



DF/栗原 建次(3年・横浜東)

4試合出場
◆右ハーフ、右サイドバックと様々なポジションをこなしチームの勝利に貢献した。順大戦の劇的勝利も演出した。



MF/中嶋 祐太(3年・四日市中央工業)

1試合出場
◆開幕スタメンを飾ったものの開幕戦以来出番はなし。後期にはもっと長い時間プレーし、チームの勝利に貢献して欲しい。

MF/永井 健太(4年・栃木)

3試合出場 1アシスト
◆驚異的なスピードで前半戦の駒大を引っ張った。しかし、順大戦で負傷してしまい早期復帰が望まれる。